

経営比較分析表（令和元年度決算）

佐賀県 神埼市

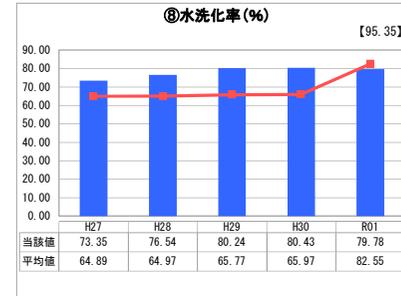
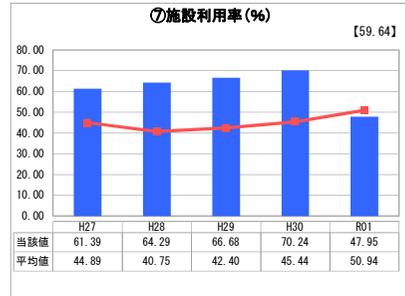
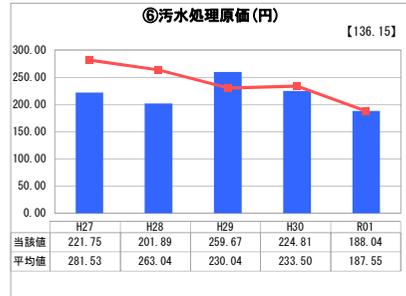
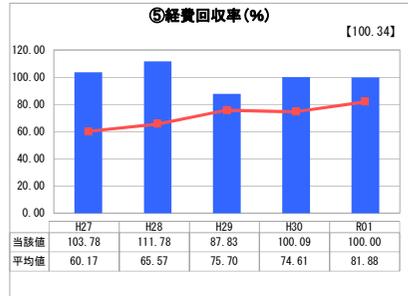
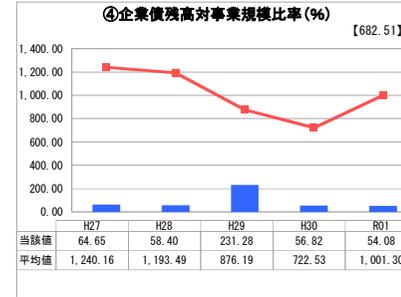
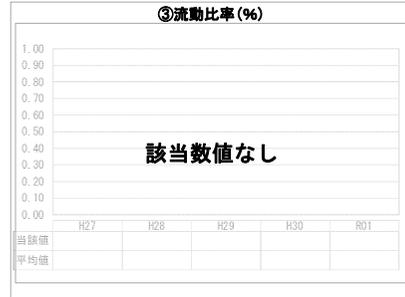
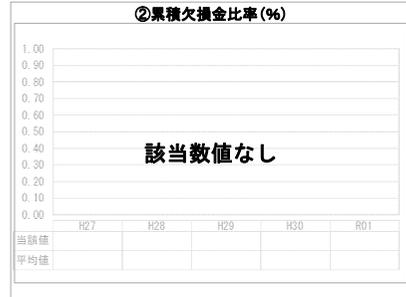
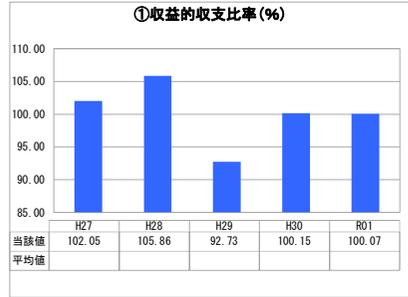
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	35.64	85.00	3,850

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
31,532	125.13	251.99
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
11,188	3.35	3,339.70

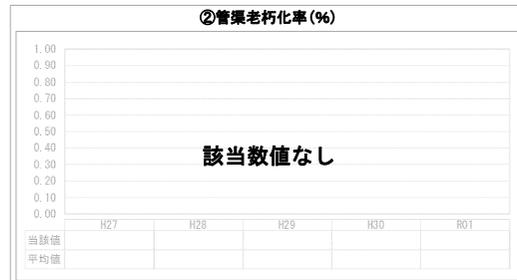
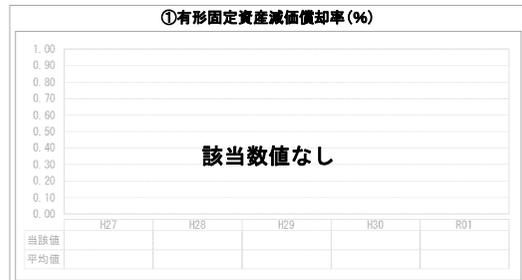
グラフ凡例

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率については、直近決算では100%を上回る水準で推移している。
 企業債残高対事業規模比率については、据置期間終了に伴う地方債償還額の増加により、直近決算と比較すると下降傾向にあるが、類似団体平均値と比較では大きく下回っている。
 経費回収率については、類似団体平均値以上の水準ではあるものの、据置期間終了に伴う地方債償還額の増加により100%前後にとどまった。
 汚水処理原価については、修繕費の縮減等に努め維持管理費が昨年度決算より減少しているものの、据置期間終了に伴う地方債償還額の増加により類似団体平均値を割り込む水準となった。
 施設利用率については、処理場増設に伴い処理能力が増加したため、類似団体平均値と同様となった。
 水洗化率については、処理区域内人口の増加により前年度より減少している。また、類似団体平均値と比較においても、平均値同水準で推移している。

2. 老朽化の状況について

管渠改善率については、管渠整備が平成10年の着手であり、耐用年数(50年)を超えたものがないため、更新等を行っていない。そのため、管渠改善率の数値は未計上である。

全体総括

下水道施設の整備率及び接続率は順調に上昇しているものの、地方債の償還は今後も増加が見込まれることから、引き続き接続率向上による使用料収入確保、更なる経費削減に取り組むとともに、投資規模や時期の見極めなどを通じて健全経営の継続と更なる効率化に努めることとしたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。